



社協だより

ほほえみ

No.77

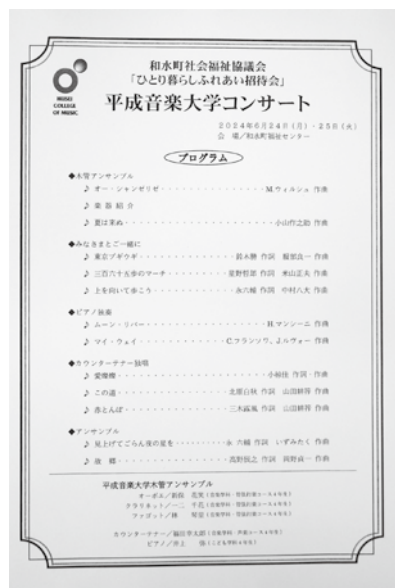
2024年10月1日

- P2 ■ 赤い羽根共同募金の協力について
- P3 ■ ひとり暮らしふれあい招待会
- P4 ■ サマーチャレンジ開催
- P5 ■ 事業報告
- P6 ■ ふくしの講座
- P7 ■ しゆみの講座
- P8 ■ フアミリーサポートセンター養成講座のご案内
- P9 ■ 香典返し・心配ごと相談等事業
- P10 ■ 令和6年度 職員採用試験のお知らせ

発行／社会福祉法人 和水町社会福祉協議会
TEL 0968-34-2366・0968-34-2390

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

ひとり暮らしふれあい招待会



春のひとり暮らし招待会は、平成音楽大学より5名の学生さんを講師としてお招きし、音楽コンサートを開催しました。

オーボエ、クラリネット、ファゴットによる木管アンサンブルや、ピアノ独奏、カウターテナー（男性で女性に相当する高音域を歌うパートのこと）による独唱など、様々な演奏を聴くことができました。また、参加者も一緒に懐かしい歌を歌ったり、音楽に聞き入っておられる様子が印象的でした。

また、玉名市消費生活センターから、特殊詐欺被害防止の講話も行いました。

昼食は民生委員・児童委員の皆さまから、温かくおいしい料理がふるまわれました。

音楽を聴いたり、参加者同士で会話が花が咲いたり、楽しい時間となったのではないかと思います。

～やわらか音楽の調べ～

じぶんの町を良くするしくみ。 10月1日(火)～12月31日(火) 赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

和水町共同募金委員会では、運動月間(10月～12月)にかけて、各世帯をはじめ、企業・店舗・職域・学校募金など様々な場面で募金活動を展開させて頂きます。皆様から寄せられた募金の8割程度が、**令和7年度**の事業費として和水町共同募金委員会に配分されます。昨年度は、皆様のご協力より、目標額に近い実績となりました。今年度の目標額は、**2,550,000円**です。1人でも多くの方のご理解・ご協力をお願い致します。



赤い羽根共同募金って、どんな募金？

●昭和22年、戦後の貧しさの中で、ともに助け合って生きていこうという熱い連帯感から始まった、70年を超える歴史ある運動です。共同募金は、社会福祉法という法律を根拠として各都道府県を単位として行われ、災害時など例外を除き、集まった寄付金はその都道府県内で使いみちが決められます。つまり、**寄付した方々の地域に還元される寄付金**です。



募金なのに、なぜ目標額があるの？

●共同募金は、集まった寄付金を特定の配分先などに単純に配分しているわけではありません。まず、民間の社会福祉施設や団体、社会福祉協議会などからあらかじめ配分の申請があがってくるところから始まります。その申請内容について、その必要性・緊急性などを審査し、寄付者の方々に納得していただけるような配分計画をたて、その計画額を目標額として行う募金です。言い換えると、目標額は最小限度、これだけは是非必要だという計算から割り出された金額という事です。



募金は、どんなことに使われるの？

●共同募金は、民間の社会福祉活動の資金として使われます。広域的には、県内の民間福祉施設や福祉団体などに配分されます。共同募金によって、民間の社会福祉施設や社会福祉協議会などの社会福祉の団体は、様々な活動が行えるわけです。

そして、赤い羽根共同募金は、熊本県共同募金会が主体となり、その下部組織である和水町共同募金委員会によって実施されます。つまり皆様からお寄せいただいた募金は、**和水町の福祉のために**役立てられています。

和水町の主な配分事業

ボランティア活動費 57万円

各ボランティア団体や町ボランティア連絡協議会など町内のボランティア活動推進のため。



総合福祉的事業 87.6万円

社協活動の広報・啓発活動を通して、誰もが安心して暮らせるまちづくりのため。

老人福祉活動費 48.7万円

ひとり暮らしふれあい招待会や老人クラブ連合会育成費など。地域または組織間におけるつながりの構築を図る。

児童・青少年福祉活動費 24.7万円

児童・生徒を対象とした児童デイサービスやワークキャンプ事業・福祉体験などの福祉教育の推進を図る。

学校福祉体験を実施しました!!

菊水中学校1年生、菊水小学校と三加和小学校4年生への福祉体験学習を実施し、車いすの操作や高齢者疑似体験、ゲストティーチャーを招いた手話体験や点字体験などを勉強しました。

普段使うことのないような器具を使った体験や、障がいを持たれている講師の先生から、大変貴重なお話を聞く機会になったのではないかと思います。



UDe- スポーツを体験しました!!

社会福祉協議会では、通所事業や地区サロンでUDe-スポーツの体験会を実施しています。UDe-スポーツとは、誰でも楽しむことができる対戦ゲームで、皆さん時間がたつのも忘れて楽しまれていました。



■体験会をしてみませんか？

今年度、5地区ほどで体験会を行います。実施してみたい地区、団体があれば、社会福祉協議会（0968-34-2366）までご相談ください。

なごみAG会による温泉宅配

9月4日(水)になごみAG会による温泉宅配が実施されました。三加和地区の80歳以上のひとり暮らしの方で、希望される32名のお宅へと三加和温泉のお湯を届けることができました。温泉を希望された方は「2、3回入るよ。」と大変楽しみに待っていただいていたようです。



夏の思い出 サマーチャレンジ開催!!

夏休み児童デイサービス



1・2年生
7月22・23日

3・4年生
7月24・25日



夏休み児童デイサービスを開催し、町内小学校からたくさんの参加をいただきました。

今年は町老人クラブ連合会との交流事業を実施し、一緒にUDe-スポーツ（誰でも楽しめる対戦ゲーム）を体験したり、竹馬や竹とんぼ、お手玉を教えてもらったり、大変貴重な体験となりました。

また、中学生ボランティアや食事作りのボランティアにもお手伝いいただきました。

中学生ボランティア

8月1日、6日の通所事業「ふれあい会・なかよし会」での中学生ボランティアを実施しました。今年は両中学校から11名が参加してくれました。

中学生はボランティアとして、参加者の受け入れやレクリエーションの手伝い、食事配膳や話し相手として協力をいただきました。当日は夏祭りを開催し、ヨーヨー釣りや輪投げなど、一緒になって大盛り上がりとなりました。

参加者の方も、中学生の若いパワーをたくさんもらわれたのではないかと思います。



第1弾 健康マージャンで遊ぼう！

日時 11月25日(月) 午前9時～11時

内容：頭脳のトレーニングにもなるマージャンのやり方を、和水町在住の方に楽しく教えていただきます。初心者大歓迎！経験者もどうぞ！

指導協力：古家 修一郎 氏
池田 宝生 氏
松尾 泰幸 氏

参加費：無料

定員：20名

女性も
大歓迎！



締切 令和6年11月15日(金)

しゅみの講座

第2弾 発酵パワーを学ぼう！

日時 11月27日(水) 午前10時～12時

内容：発酵食品の効能や活用法を、麴等の製造/販売をされている木屋本店の方に詳しく教えていただきます。また、発酵食品を使った応用レシピなど、実際に調理/美食します。

講師：木屋本店（山鹿市）
九代目 井口 裕二 氏

持ってくるもの：筆記用具、エプロン、三角巾

参加費：無料

定員：20名

調理の体験・
美食あり！



締切 令和6年11月1日(金)

会場 和水町福祉センター
(和水町平野1276-3)

※1回だけの受講や2回全ての受講も可能です。
申込時にお申し出ください。

申込先 和水町社会福祉協議会

電話：0968-34-2366

ふくしの講座

介護技術講座を2回、ケガの対処講座を1回での開催です！

第1弾 たのしく学んで実践！ 介護技術講座① ～基礎編～

日時 10月18日(金) 午前10時～12時

内容：ベッドからの立ち上がり、車イス操作法、ケガをしない体づくりなど、基礎的な介護技術を介護専門の作業療法士/理学療法士の方から教えていただきます。

講師：介護老人保健施設 ゆうきの里（玉名市）
理学療法士 尾方 さおり氏
理学療法士 川嶋 幸子 氏



本講座に併せて、役場包括支援係による介護相談会や福祉機器展示会を開催します。

第2弾 たのしく学んで実践！ 介護技術講座② ～応用編～

日時 10月25日(金) 午前10時～12時

内容：食事の姿勢、掃除機のかけ方の姿勢、楽な家事の体勢など、介護技術の応用編を介護専門の作業療法士/理学療法士の方から教えていただきます。

講師：介護老人保健施設 ゆうきの里（玉名市）
作業療法士 大松 航也 氏
作業療法士 嶋田 将之 氏



第3弾 とっさの時に慌てない！ 知っていると役立つケガの対処法

日時 11月8日(金) 午前10時～12時

内容：具合が悪くなった時やケガなどの対処法、突発的な事態に慌てず対応できるよう、日赤職員の方にわかりやすく教えていただきます。

講師：日本赤十字社熊本県支部
坂本 清美 氏



会場：和水町福祉センター
(和水町平野1276-3)

※1回だけの受講や3回全て受講も可能です。
申込時にお申し出ください。

締切：令和6年10月16日(水)

持ってくるもの

筆記用具、動きやすい格好

参加費：無料

【申込先】
和水町社会福祉協議会

電話：0968-34-2366

寄付御礼

次の方々より香典返しに代えて多額の寄付を頂きました。ご報告と共に、ご逝去された方々のご冥福をお祈り申し上げます。

R 6年6月20日～R 6年9月19日 受付分

寄付者	物故者	行政区(住所)
松 葉 雅 喜 様	亡義母) 三美	本 村
川 口 健 吾 様	亡妻) サナミ	上 岩
丸 山 哲 男 様	亡母) 喜代枝	中 岩
本 山 敏 幸 様	亡母) アサエ	日 平
池 田 浩 二 様	亡母) マサ子	上 岩
小 杉 由 子 様	亡妹) 角嶋久子	竈 門
平 野 博 愛 様	亡おば) 道子	熊本市
渡辺美智子様	亡夫) 健次	上十町
福原ひとみ様	亡父) 福山耕土	下平野
上 川 泰 昭 様	亡叔父) 森下公夫	中 路
満 原 昭 八 様	亡妻) 恵	鶯 原
坂 本 智 子 様	亡夫) 針一郎	皆行原
中 島 新 也 様	亡母) 光子	板楠西
堤 保 之 様	亡母) 吉子	大江田
橋 本 迪 子 様	亡夫) 誠心	西 口
庄 山 秀 一 様	亡母) ミツ子	中 林
菊 川 好 美 様	亡母) すみ子	前 原
藤 本 孝 様	亡父) 義孝	下 岩
内 田 嘉 子 様	亡長女) 洋子	上久井原
米 森 龍 子 様	亡母) 有働春子	前 野
谷 川 憲 成 様	亡母) 一女	中和仁
中山和代様	亡夫) 光	中 路
牛島ヤス子様	亡夫) 健一	住 吉

編集後記

今年の夏も大学からの実習生や中学生ボランティア・職場体験など若い世代の方と関わる機会がありました。学生や生徒の皆さんも限られた時間の中一生懸命に取り組んでいただきました。近年、どの職種においても人材不足が問題になっていますが、今回のように実習やボランティアを通して一人でも多くの若い方が福祉の世界で一緒に活躍してくれることを期待しています。(石原)

善意寄付

下記の方々より、善意の寄付をいただき、ありがとうございました。寄付については、社協事業に活用させていただきます。

◇物 品◇

◆匿名 1件

◇金一封◇

◆匿名 1件

◆宮川 俊和 様(寺山)

法律相談・補聴器相談

	10月	11月	12月
法律相談	10月25日(金) 10:00～12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) 《要予約!》	11月22日(金) 10:00～12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) 《要予約!》	12月20日(金) 10:00～12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) 《要予約!》
補聴器相談		11月15日(金) 9:00～11:00 福祉センター (株)熊本補聴器 センター玉名対応	

居宅介護支援事業の休止について (お知らせ)

なごみ町居宅介護支援事業所は、平成18年3月開設以来、皆様にご利用いただき事業を続けてまいりましたが、諸般の事情により、令和6年9月30日をもちまして「休止」させていただくことになりました。

開設からこれまで多くの方々に支えていただき、関係者の皆様には、感謝申し上げます。

事業休止により、ご利用者様及びご家族をはじめ、関係者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご利用されていた皆様には、他の居宅介護支援事業所への変更手続きはすべて完了したところです。

訪問介護事業(ホームヘルパー)につきましては、引き続き運営してまいりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

たまなファミリーサポートセンター 子育て支援サポーター養成講座 受講者募集



玉名市・玉東町・南関町・和水町の1市3町では、玉名圏域定住自立圏共生ビジョンの一環として、ファミリーサポートセンターの連携及び人材育成があり、本町在住の方でも、他市町の講座を受けることが出来ます。

サポーター養成講座とは、子育て世帯を支援するために、保育園や学童への送迎や子どもを一時的に預かるための講座で、特別な資格などはありませんが、全項目24時間の受講が必要です。心身共に健康で子育てに理解と熱意がある方お待ちしています。

なお、参加を希望される方は、準備の都合上、**10月25日(金)まで**に、和水町社会福祉協議会(TEL 0968-34-2366)にお申し込みください。

◆対象：子育て支援に関心があり講座をすべて受講できる方

◆会場：玉名市福祉センター

11月5日(火)

10:15～10:30	開講式 オリエンテーション
10:30～11:30	玉名市の状況/ファミリーサポートとは
13:00～15:00	保育の心

11月6日(水)

10:00～12:00	心の発達とその問題①
13:00～15:00	心の発達とその問題②

11月7日(木)

10:00～12:00	幼児安全法
13:00～15:00	子どもの身体の発育と病気

11月11日(月)

10:00～12:00	食育
13:00～14:00	栄養と食生活
14:10～16:10	小児看護の基礎知識

11月13日(水)

10:00～12:00	小児看護の基礎知識(歯の衛生指導)
13:00～15:00	コミュニケーションの取り方

11月14日(木)

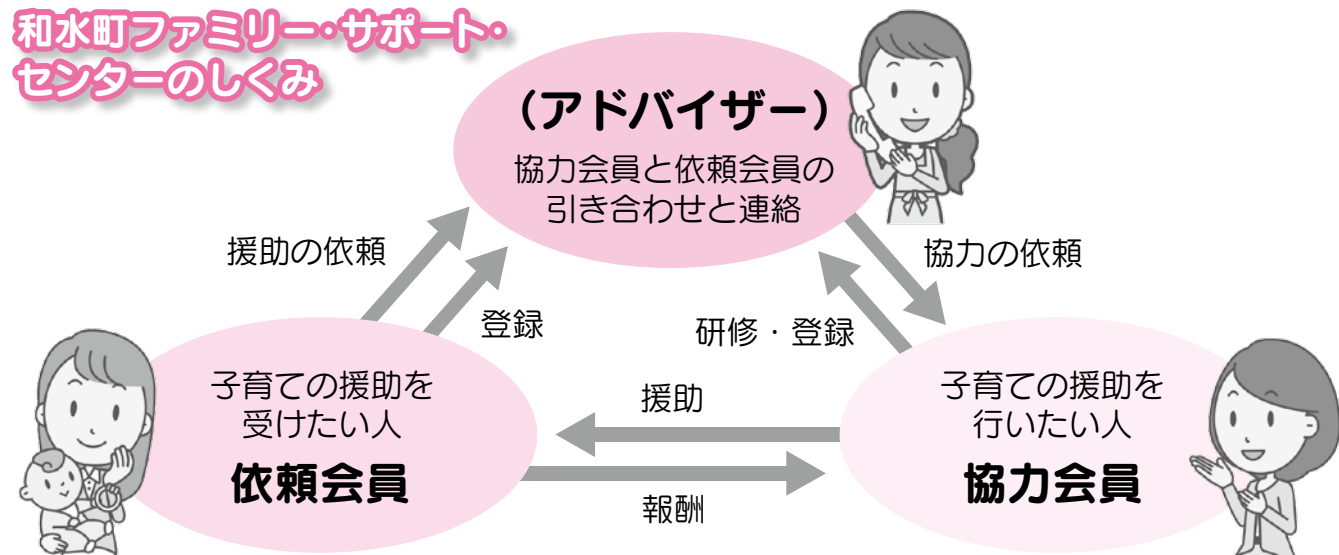
10:00～12:00	子どもの世話と遊び
13:00～15:00	活動を円滑に進めるために/閉講式

ファミリー・サポート・センターとは?

ファミリー・サポート・センター(通称:ファミサポ)では、育児の援助を受けたい人(依頼会員)と行いたい人(協力会員)の相互援助活動です。例えば、保護者の方の急用や病気などで困った時に、会員同士お互いに助け合いながら子育てを行い、円滑な相互援助活動のお手伝いを「**和水町ファミリー・サポート・センター**」が行います。

和水町では、**協力会員・依頼会員・両方会員**の登録を随時行っています。

和水町ファミリー・サポート・センターのしくみ



令和6年度 職員採用試験のお知らせ

和水町社会福祉協議会では、下記の通り一般事務（正職員）1名を募集します。

【採用年月日】

令和7年4月1日

【採用職種及び採用予定人数】

一般事務（地域福祉に関する事務）1名

※人事異動により他の係に異動する場合有。

【応募資格】 次のいずれにも該当する者

- (1) 令和7年4月1日時点の年齢が29歳以下である者
- (2) 社会福祉主事の資格を有する者又は、令和7年3月31日までに社会福祉主事の資格取得の見込みがある者

【申込用紙の請求】

- (1) 直接取りに行く場合
申込用紙は、和水町社会福祉協議会総務係に用意しています。
- (2) 郵送により請求する場合
封筒の表に「職員採用試験申込請求」と朱書し、180円切手を貼った宛先明記の返信用封筒を同封の上、和水町社会福祉協議会総務係へ請求して下さい。
- (3) インターネットからダウンロードする場合
和水町社会福祉協議会のホームページ(<http://www.nagomi-shakyo.or.jp>) にアクセスして「令和6年度 職員採用試験 試験案内」より申込書をダウンロードして下さい。

【申込受付】

◎期間：令和6年9月24日（火）～10月31日（木）午前9時～午後5時（日曜を除く）

◎場所：和水町社会福祉協議会 総務係

【試験の日程等】**◆1次試験**

- ◎試験：令和6年11月10日（日）午前9時～
- ◎会場：和水町福祉センター
- ◎内容：適正検査（65分）、作文試験（60分）

◆2次試験

- ◎試験：令和6年11月24日（日）午前9時～
- ◎会場：和水町福祉センター
- ◎内容：人物試験（15分）

【給与等】 本会職員給与等規程によります。

（例）・新大卒の場合 187,300円 他、実務経験年数等により決定します。

【その他】

詳しくは、社会福祉協議会のホームページ「令和6年度 職員採用試験 試験案内」をご確認下さい。